

創立10周年記念式典を挙行しました。

令和4年11月25日(金)



創立10周年記念式典が11月25日(金)に開催されました。

校長式辞の後、10周年のお祝いとして摂津ロータリークラブさんからグランドゴルフセットをご寄贈いただきました。学校長および小学部児童会から西尾会長様に感謝状をお送りしました。

その後、PTAの保護者の皆様による「ヤングマン」のダンス披露、児童・生徒たちが図工や美術の授業で作成した10周年モニュメントの紹介、10年の歩みを記録したビデオが上映されました。

最後は教員バンドによる演奏。児童・生徒たちも「恋するフォーチュンクッキー」の曲で大盛り上がりでした。

記念品として「10周年記念誌」「摂津支援学校オリジナル曲の記念CD」「エコバック」が児童・生徒に配られました。

「お祝い給食」としてウナギどんぶり・セレクトデザート・セレクトジュースができました。

PTA クリーンウォーク&校内安全点検

11月17日(木)、学校祭を前にPTAの保護者の皆さんによる「クリーンウォーク」と校内安全点検が実施されました。正門から玄関前までの除草・落ち葉掃きをしていただき、とてもきれいになりました。ありがとうございました。



摂津支援学校創立10周年 学校長式辞

北摂の山々では紅葉が一層鮮やかとなり、日に日に冬の訪れを感じる季節となりました。

でも本日は朝から雲一つない晴天。摂津支援学校の創立10周年を祝うかのような「小春日和」です。

平成25年4月、大阪府立の知的障がい支援学校としては18番目となる摂津支援学校が、とりかい高等支援学校とともにこの北摂の地に誕生しました。

現在の高等部1年生の中にこの時に入学してきた生徒が10人いると聞いています。また高等部2年生や3年生の中には吹田支援学校や高槻支援学校から突然、本校に移ってきて、とても戸惑った生徒さんもいたことでしょうね。皆さんは本校10年の「生き証人」ですね。

開校当初は217人の児童・生徒でスタートしましたが、5年後の平成29年にはちょうど300人に、そして10年目の今年は341人となりました。約1.5倍の増加です。

この十年の間に、本校は地域に支えられながら成長を遂げてきました。今や高等部の卒業生は300人を超えます。それぞれ企業や福祉事業所などで元気に活躍をしています。また地域の小中学校・高校との交流や共同学習の推進、巡回相談・来校相談など支援教育のセンター校としての役割を着実に積み重ねてまいりました。

しかし、本校の歩みが常に順風満帆であったというわけではありません。平成30年6月には大阪北部地震、同年10月には台風の大阪直撃、翌令和元年7月には近隣の工場の爆発事故などいくつかの市自然災害・人災を経験してきました。そして令和2年から続く世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、長期にわたる臨時休業もありました。いろいろな行動制限は現在も続いています。最近のこの5年間に起こった様々な出来事は、まさに予知できぬものばかりでした。

そのような状況の中にあっても、児童生徒の皆さんは、学校目標である「笑顔きらめく元気な学校」の言葉の通り、いつも笑顔を忘れず、お互いを高めあい、励ましあい、自らの持てる力を精一杯伸ばすことに日々努力をしてきました。今後もその努力を怠らず、先輩たちが築いてきたよき伝統を守り発展させてほしいと思います。

さて、ご来賓、保護者の皆様、本日は記念式典にご出席いただきありがとうございます。本来ですと盛大に式典を開催したかったのですが、コロナ禍の中ですので参加者を制限しての開催となりました。今後とも摂津支援学校の児童・生徒のためにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、児童・生徒・教職員の皆さん、ミッキーマウスの原作者であるWalt Disney（ウォルト・ディズニー）さんの有名な言葉を紹介します。

“If you can dream it, you can do it.” 「もしあなたが夢を描けたら、描いたその夢は叶う。」
夢を持つことが大事です。夢を持たなければ何も得ることはできません。

さあ！皆さん！夢を持ち続けましょう！ If you can dream it, you can do it.

以上私からの式辞とします。

令和4年11月25日

大阪府立摂津支援学校 第4代校長 藤井 雅乗



「エコバック」「10周年記念誌」

「摂津支援学校オリジナル曲の記念CD」

